

所属	環境都市工学科	職名	助教	氏名	長谷川 裕修	記載年月日 (和暦)	平成24年3月19日
I 主な教育活動							
I-1 教育実践上の主な業績(過去3年)							
(平成22年度) 学生指導・引率(秋田市建設技術協会平成22年度測量技術研修会, レベル競技1位・トラバナー競技5位, 10月, 太平山スキー場)							
I-2 クラブ指導における主な業績(過去3年)							
(平成22年度) 有段単演1位(秋田県高校総体少林寺拳法競技, 6月, 秋田県立武道館), 自由組演武2位・3位(秋田県高校総体少林寺拳法競技, 6月, 秋田県立武道館), 一般男子3段1位(少林寺拳法秋田県大会, 7月, にかほ市象潟体育館), 一般男子2段2位(少林寺拳法秋田県大会, 7月, にかほ市象潟体育館), 一般団体1位(少林寺拳法秋田県大会, 7月, にかほ市象潟体育館)							
(平成23年度) 男子団体2位(第48回東北地区高専体育大会剣道競技, 7月, 宮城県高等看護学校), 男子個人ベスト8(芦崎・古野)(第48回東北地区高専体育大会剣道競技, 7月, 宮城県高等看護学校)							
I-3 その他の該当事項(過去3年)							
平成21年度地球観測衛星データ利用研修(3月, 財団法人リモート・センシング技術センター), (平成21年度)平成21年度高等専門学校新任教員研修会(8月, 国立オリンピック記念青少年総合センター)							
(平成22年度)平成22年度高専IT活用実践研修会(9月, 豊橋技科大), 秋田大学特別講演会「発達障害の理解」(9月, 秋田大学), 秋田大学特別講演会「発達障害の理解」(9月, 秋田大学), 全国縦断地理空間情報活用促進セミナー2010秋田会場(11月, 秋田市文化会館), 秋田高専安全衛生教育講演会「メンタルヘルスに関する講演会」(12月, 秋田高専), 平成22年度厚生補導研究協議会「発達障害学生への支援」(3月, 秋田高専)							
(平成23年度)平成23年度秋田高専特別講演会「銭谷眞美氏: 玄関の戸はたたかれたか」ー心に残る人と言葉ー(11月, 秋田県民会館), 平成23年度厚生補導研究協議会「苗村育郎氏: 学業不適応学生への対応と支援」(3月, 秋田高専)							
I-4 校務担当(該当年度も含め過去3年)							
(平成22年度) 寮務委員会(寮務主事補), 教育プログラム改善専門部会, 入学志願者対策専門部会, 情報処理センター専門部会							
(平成23年度) 寮務委員会(寮務主事補), 教育プログラム改善専門部会, 入学志願者対策専門部会, 情報処理センター専門部会, 情報セキュリティ管理委員会, 情報セキュリティ推進委員会							
(平成24年度) アンケート対応専門部会							
I-5 担当クラブ等(該当年度も含め過去3年)							
(平成22年度) 少林寺拳法部							
(平成23年度) 剣道部							
(平成24年度) 剣道部							
II 主な研究活動(著書・論文等の名称)(過去7年以上. 専攻科様式第5号形式とする)							
著書・論文等の名称	単著 共著	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名(共著のみ)			
II-1 (学位論文)							
1. 自然共生地域の住民が求めるリアイアブルジャーニーに関する研究(修士論文)	単著	平成18年03月	室蘭工業大学				
2. 識別分析手法による土木計画データからの知識発見に関する研究(博士論文)	単著	平成21年03月	室蘭工業大学				
II-2 (著書)							
II-3 (学術論文)							
1. 自然共生地域の持続的発展に資する道路機能	共著	平成19年03月	交通学研究, Vol.50, pp.159-168	藤井勝, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨			
2. 北海道発着貨物のグリーン物流戦略	共著	平成19年03月	交通学研究, Vol.50, pp.219-228	長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨			
3. 非線形最適化へのサポートベクターマシンの応用に関する考察	共著	平成19年09月	土木計画学研究・論文集, Vol.24, pp.421-426	有村幹治, 長谷川裕修, 藤井勝, 田村亨			
4. A Basic Study on Traffic Accident Data Analysis Using Support Vector Machine	共著	平成19年12月	Journal of the Eastern Asia Society of Transportation Studies, Vol.7, pp.2873-2880	HASEGAWA Hironobu, FUJII Masaru, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru			
5. A Study of the Possibility of Sustainable Development of Regions that Coexist with Nature - From the Perspectives of the Role of Infrastructure and Development of Social Capital-	共著	平成20年09月	Social Capital and Development Trends in Rural Areas, Vol.3, pp.25-45	TAMURA Tohru, FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu			
6. A STUDY ON THE POSSIBILITY OF ACHIEVING THE SUSTAINNABLE DEVELOPMENT OF RURAL AREAS UTILIZING SOCIAL CAPITAL	共著	平成21年03月	Social Capital and Development Trends in Rural Areas, Vol.4, pp.161-170	FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru			
7. BUILDING AN ARTIFICIAL SOCIETY MODEL FOR INTERACTION BETWEEN NETWORKS AND NORMS	共著	平成21年03月	Social Capital and Development Trends in Rural Areas, Vol.4, pp.225-239	KAWASHIMA Risa, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru			
8. Text mining analysis on methods of information provision that influence tourists' travel behavior	共著	平成22年09月	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.8, pp.941-953	MURAI Yuta, ARIMURA Mikiharu, HASEGAWA Hironobu, TAMURA Tohru, KAJIYA Yasuhiko			
II-4 (研究紀要)							
II-5 (国際学会等発表) 予稿集, 会議論文集があれば付記のこと							

1. Study on The Evaluation of Existing Transportation Networks and The Required Road Maintenance Level in Emergency Care	共著	平成17年09月	Proceedings of The Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.5, pp.2365-2375	HASEGAWA Hironobu, IDA Naoto, TAMURA Tohru, ARIMURA Mikiharu
2. A Study on Index of Journey Time Reliability to Evaluate Road Projects in Rural Areas	共著	平成19年06月	Proceedings of The 11th World Conference on Transportation Research, Vol., pp.	FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
3. A Study on Traffic Accident Analysis Using Support Vector Machines	共著	平成19年06月	Proceedings of The World Conference on Transportation Research, Vol.11, pp.	HASEGAWA Hironobu, FUJII Masaru, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
4. Study on the Possibility of Achieving the Sustainable Development of Rural Areas Utilizing Social Capital	共著	平成19年08月	The 4th Workshop on Social Capital and Development Trends in Japan's and Sweden's Countryside in conjunct with World Conference of IGU/C 04.27	FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
5. Building an Artificial Society Model for Interaction Between Networks and Norms	共著	平成19年08月	The 4th Workshop on Social Capital and Development Trends in Japan's and Sweden's Countryside in conjunct with World Conference of IGU/C 04.27	KAWASHIMA Risa, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
6. A Study on Journey-time Reliability Contributing to the Sustainable Development of Rural Areas	共著	平成19年09月	Proceedings of The Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.6, pp.166-177	HASEGAWA Hironobu, FUJII Masaru, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
7. A Basic Study on Traffic Accident Data Analysis Using Support Vector Machine	共著	平成19年09月	Proceedings of The Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.6, pp.369-377	HASEGAWA Hironobu, FUJII Masaru, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
8. Proposal on an Evaluation Index of Traffic Services in Cold Rural Areas	共著	平成19年10月	Japan-China Winter Road Transportation Workshop 2006 Proceedings, Vol., pp.21-29	FUJII Masaru, HASEGAWA Hironobu, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
9. A Study on Traffic Accident Analysis Using Support Vector Machines	共著	平成19年10月	Japan-China Winter Road Transportation Workshop 2006 Proceedings, Vol., pp.33-40	HASEGAWA Hironobu, FUJII Masaru, ARIMURA Mikiharu, TAMURA Tohru
10. Text mining analysis on methods of information provision that influence tourists' travel behavior	共著	平成21年11月	Proceedings of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol.7, pp.187-199	MURAI Yuta, ARIMURA Mikiharu, HASEGAWA Hironobu, TAMURA Tohru, KAJIYA Yasuhiko
11. APPLICATION OF DATA MINING TECHNIQUES TO CONGESTION DATA ANALYSIS: THE CASE OF SAPPORO URBAN AREA	共著	平成22年07月	Selected Proceedings of World Conference on Transport Research, Vol.12	ARIMURA Mikiharu, NAITO Toshiyuki, HASEGAWA Hironobu, TAMURA Tohru

II-6 (国内学会等発表)

1. 道路のサービス水準を考慮した交通需要の予測	共著	平成16年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.61	長谷川裕修, 三澤勉, 渡大輔, 有村幹治, 田村亨
2. 広域圏形成と既存交通網のワイズユース	共著	平成16年11月	土木計画学研究・講演集, Vol.30	長谷川裕修, 田村亨, 有村幹治
3. 自然共生地域における集落再編の方向	共著	平成17年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.61	小比類巻利光, 今尾洋平, 長谷川裕修, 井田直人, 塚田建人, 田村亨
4. 自然共生地域における農村集落再編の可能性	共著	平成17年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.61	尾崎真矢, 長谷川裕修, 今尾洋平, 井田直人, 塚田建人, 田村亨
5. 自然共生地域における農村集落再編の指針	共著	平成17年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.31	井田直人, 長谷川裕修, 塚田建人, 田村亨
6. 農村部におけるソーシャル・キャピタルの豊かさの計測	共著	平成18年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.62	志野彬光, 今尾洋平, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨
7. 農村における生産・生活活動と道路利用	共著	平成18年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.62	辻集成, 長谷川裕修, 今尾洋平, 田村亨, 有村幹治
8. 自然共生地域の住民が求めるリアルブルジャーニーに関する研究	共著	平成18年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.62	長谷川裕修, 有村幹治, 藤井勝, 田村亨
9. 市民安全対策としての火山減災情報支援システム	共著	平成18年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.33	羽山美希, 田村亨, 長谷川裕修
10. 自然共生地域の持続的発展可能性-社会基盤の役割とソーシャル・キャピタルの育成-	共著	平成18年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.33	長谷川裕修, 田村亨, 有村幹治
11. 自然共生地域の持続的発展に資する道路機能	共著	平成18年11月	日本交通学会研究報告会予稿集, Vol.65	藤井勝, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨
12. 北海道発着貨物のグリーン物流戦略	共著	平成18年11月	日本交通学会研究報告会予稿集, Vol.65	長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
13. 非線形最適化へのサポートベクターマシンの応用に関する考察	共著	平成18年12月	土木計画学研究・講演集, Vol.34	有村幹治, 長谷川裕修, 藤井勝, 田村亨
14. マルチエージェント・シミュレーションを用いた集落崩壊過程の分析	共著	平成18年12月	土木計画学研究・講演集, Vol.34	藤井勝, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨
15. 交通事故分析へのサポートベクターマシンの適用に関する基礎的検討	共著	平成18年12月	土木計画学研究・講演集, Vol.34	長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
16. 都市機能と農村機能の同時消費モデルの構築	共著	平成19年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.63	安彦清人, 長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
17. 農村コミュニティの変容を現す社会人工モデルの構築	共著	平成19年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.63	川島理佐, 長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
18. 地方部における時間信頼性価値の計測	共著	平成19年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.63	羽山美希, 長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
19. 高齢化社会における交通安全対策立案へのSVMの適用可能性	共著	平成19年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.63	菊地健元, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨
20. 中山間地域のモビリティ確保と地域経営	共著	平成19年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.35	田村亨, 藤井勝, 長谷川裕修
21. ソーシャル・キャピタルを活用した農村集落の維持方策	共著	平成19年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.35	藤井勝, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨

22.	サポートベクターマシンの土木計画学への適用に関する研究	共著	平成19年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.35	長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
23.	サポートベクターマシンを用いた意識調査データの分析に関する基礎的研究	共著	平成19年11月	土木計画学研究・講演集, Vol.36	長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
24.	自然災害との共生を戦略とした公共投資のあり方	共著	平成20年01月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.64	日下健, 羽山美希, 安彦清人, 長谷川裕修, 田村亨
25.	渋滞情報データからの知識発見	共著	平成20年01月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.64	木村洋平, 長谷川裕修, 有村幹治, 田村亨
26.	「新たな公」による火山減災支援システムの構築	共著	平成20年01月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.64	羽山美希, 安彦清人, 長谷川裕修, 井田直人, 田村亨
27.	グリーンネックレスの提案-コンパクトシティ室蘭-	共著	平成20年01月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.64	藤井耕起, 小柳英輝, 長谷川裕修, 田村亨
28.	ライフサイクルアセスメント手法による水素社会の実現可能性	共著	平成20年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.37	小柳英輝, 長谷川裕修, 田村亨
29.	交通サービス改善のための制度論	共著	平成20年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.37	田村亨, 有村幹治, 長谷川裕修
30.	自然共生地域の持続的発展に資する交通機能	共著	平成20年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.37	藤井勝, 村井祐太, 長谷川裕修, 田村亨
31.	新たな公による地域防災力向上に関する研究	共著	平成20年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.37	長谷川裕修, 安彦清人, 井田直人, 田村亨
32.	条件不利地域における人々の自立・依存と定住の関係についての一考察	共著	平成20年11月	土木計画学研究・講演集, Vol.38	川島理佐, 村井祐太, 長谷川裕修, 田村亨
33.	地域の自立的発展のためのモビリティ確保	共著	平成20年11月	土木計画学研究・講演集, Vol.38	村井祐太, 長谷川裕修, 藤井勝, 有村幹治, 田村亨
34.	データマイニング法による交通渋滞の季節変動把握	共著	平成21年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.39	木村洋平, 郎ゼイイ, 有村幹治, 長谷川裕修, 田村亨
35.	高速道路ETC割引が渋滞に与える影響	共著	平成22年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.66	恒本康弘, 木村洋平, 田村亨, 長谷川裕修, 内藤利幸
36.	札幌市における交通渋滞の発現特性と空間分布に関する研究	共著	平成22年02月	土木学会北海道支部論文報告集, Vol.66	木村洋平, 田村亨, 長谷川裕修, 内藤利幸
37.	白神山地の観光振興と社会資本整備の方向性に関する研究	単著	平成22年10月	日本交通学会研究報告会予稿集, Vol.69	
38.	アンサンブル学習による交通機関選択モデルの構築とその評価	共著	平成23年06月	土木計画学研究・講演集, Vol.43	長谷川裕修, 内藤利幸, 有村幹治, 田村亨
II-7 (解説・総説)					
II-8 (特許)					
II-9 (その他)					
1.	データオリエンテッド道路管理に向けた基礎的研究	単著	平成21年07月	秋田高専産学協力会第44回研修会	
2.	時刻別渋滞発生回数を用いた渋滞発生地点類型化に関する研究-道路ユーザとのコミュニケーションツールとしての適用可能性-	単著	平成22年02月	平成21年度第2回(通算77回)東北地方道路計画研究会	
3.	文書データからの「市民の声」抽出に向けた基礎的研究	単著	平成22年03月	秋田工業高等専門学校技術研究発表会	
4.	土木人の趣味「第12回サッカー」	単著	平成24年02月	土木学会誌, vol.97, no.2, 2012.	
5.	集団学習による「選択」のモデル化-通勤交通手段選択を例に-	単著	平成24年03月	第9回秋田工業高等専門学校技術研究発表会	
III 学内外の主な競争的資金の獲得(採択されたものに限る)(過去7年)					
III-1 競争的資金の名称					
(平成20年度)校長裁量経費(10月, 識別分析手法を用いた土木計画データからの知識発見に関する研究)					
(平成20年度)校長裁量経費(2月, 周遊行動履歴に着目した観光情報提供に関する研究)					
(平成22年度)校長裁量経費(10月, データマイニングアプローチによる道路管理の高度化に関する研究)					
(平成23年度)校長裁量経費(7月, 土木計画へのアンサンブル学習適用可能性に関する研究)					
IV 学会等及び社会における主な活動					
IV-1 所属学会(記載時)					
(平成23年度)土木学会, 日本交通学会, 日本都市計画学会, 人工知能学会, Eastern Asia Society for Transportation Studies, World Conference on Transport Research Society					
IV-2 外部団体からの受賞および表彰(過去7年)					
IV-3 外部委員会の委員等(過去3年)					
(平成21年度)国土交通省東北地方整備局東北地方道路計画研究会委員, 土木学会東北支部幹事, 土木学会東北支部出版委員会委員					

(平成22年度)国土交通省東北地方整備局東北地方道路計画研究会委員, 土木学会東北支部幹事, 土木学会東北支部出版委員会委員, 秋田県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部理事

(平成23年度)国土交通省東北地方整備局東北地方道路計画研究会委員, 土木学会東北支部幹事, 土木学会コミュニケーション部門土木学会誌編集委員会委員

IV-4 その他の該当事項(過去7年)

V 担当教科(該当年度を含め過去3年)

V-1 専攻科(該当年度も含め過去3年)(生産:生産システム専攻, 環境:環境システム専攻)と略記

(平成22年度)創造工学演習(専2環境), 環境システム工学特別実験(専1環境), 特別研究(専2環境指導教員, 専2環境副指導教員, 専1生産副指導教員)

(平成23年度)創造工学演習(専2環境), 環境システム工学特別実験(専1環境), 特別研究(専2生産副指導教員)

(平成24年度)環境システム工学特別実験(専1環境), 特別研究(専2生産副指導教員)

V-2 本科(該当年度も含め過去3年)(M:機械工学科, E:電気情報工学科, C:物質工学科, B:環境都市工学科)と略記

(平成22年度)情報処理I(1B), 情報処理II(2B), 環境都市工学実験実習I(1B), 環境都市工学実験実習II(2B), 環境都市工学実験実習III(3B), 環境都市工学応用実験I(4B), 基礎研究(4B), 卒業研究(5B)

(平成23年度)情報処理I(1B), 情報処理II(2B), 環境都市工学実験実習I(1B), 環境都市工学実験実習II(2B), 環境都市工学実験実習III(3B), 環境都市工学応用実験I(4B), 基礎研究(4B), 卒業研究(5B)

(平成24年度)計画数理(5B), 交通工学(5B), 環境都市工学実験実習I(1B), 環境都市工学実験実習II(2B), 環境都市工学応用実験I(4B), 基礎研究(4B)